

2025年11月6日

報道関係者各位

12月14日(日)より開幕！
め
特別展「愛でたい美術」

特集展示「金屏風 —馬とサムライ—」も同時開催

岡田美術館(箱根町・小涌谷)では、12月14日(日)より、おめでたいモチーフが愛らしく表現された作品を展示する特別展『愛でたい美術 —絵画とやきものに見る幸せのかたち—』を開催いたします。

「富士図屏風」(②)は、裾野近くまで広がる雪や陽光の輝きが、金地や金砂子によって感じられる金屏風です。江戸琳派の画家・鈴木其一の息子・鈴木守一によるもので、めでたさを象徴する富士山を描いています。

破魔弓などを表した「色絵破魔弓熨斗文皿」(③)は男児の初節句、「兜に菖蒲図」(⑥)は男児の成長を祝うために作られたと考えられています。後者は、兜の家紋から鹿児島藩主島津家との関係が想像されます。

「孔雀図」(④)は、9つの徳を備える鳥である孔雀に、富貴を象徴する牡丹を組み合わせたものです。明治天皇の御遺物で、婚儀を祝う特注品であった可能性があります。そのほか、特別展では尾形光琳の水墨画「寿老人図」(⑤)など、愛嬌のある神さまを描いた作品を展示いたします。岡田美術館で、見ていただけで幸せになる美術の世界をお楽しみください。



①メインビジュアル



③「色絵破魔弓熨斗文皿」有田
江戸時代 17世紀末～18世紀初頭



②鈴木守一「富士図屏風」江戸時代末期～明治時代初期 19世紀後半



④岡本秋暉「孔雀図」
江戸時代 安政3年(1856)



⑤尾形光琳「寿老人図」
江戸時代前期
18世紀初頭



⑥神坂雪佳「兜に菖蒲図」
大正～昭和時代前期 20世紀前半

特集展示「金屏風 ―馬とサムライ―」

2026年の干支「午」に因む特集展示です。馬は、5世紀頃、中国大陸から朝鮮半島を経由して日本にもたらされて以降、権威の象徴や神事の動物として、あるいは競馬において、実用面では輸送手段や戦闘時の乗り物などとして、人と深く関わる重要な動物であり続けました。

本特集では、福島県で現在も続く奥州中村藩相馬家の行事を描いた「相馬野馬追図屏風」や、来年に400年の節目を迎える、後水尾天皇が寛永3年(1626)、二条城に行幸した様子を伝える「二条城行幸図屏風」など、馬と武士の営みに注目しながら、5件の金屏風を展示いたします。



⑦「相馬野馬追図屏風」江戸時代中期 18世紀



⑧「二条城行幸図屏風」江戸時代前期 17世紀



岡田美術館 2026年 オリジナル卓上カレンダー

オリジナル卓上カレンダー

毎年ご好評をいただいている、オリジナル卓上カレンダー(税込 1,700円)を販売中です。

来年の干支「午」に因み、古式の競馬を描いた金屏風「競馬図屏風」を表紙にしました(特集展示にて展示予定)。また毎月当館のコレクションをお楽しみいただけるよう、伊藤若冲「孔雀鳳凰図」や「埴輪 飾り馬」、鍋島焼「青磁鮎耳瓶」など、厳選した12作品を掲載しています。

【ピエール・エルメ・パリ】 コラボ限定チョコを販売中



⑨アソリュティマンド ショコラ ミュゼ オカダ 7 個入

フランスのスイーツブランド「ピエール・エルメ・パリ」とのコラボレーションチョコレートを限定販売中です。美術館のシンボルマークをあしらったショコラなど、7種類の組み合わせは当館オリジナルとなります。

21世紀のパティスリー界を先導するパティシエ・ショコラティエであるピエール・エルメ氏のショコラをお楽しみください。

※入館チケットのご提示で、当日のみ3,000円(税込)にて購入可能。招待券・無料入館は対象外となります。

1日1組限定 閉館後貸切プラン

学芸員による展示室パーソナルガイド付き



⑩展示室イメージ

美術館閉館後の展示室を貸切にできる、1日1組限定のプレミアムなプランをご用意しました。学芸員の解説付きで、心ゆくまで作品をご鑑賞ください。

またプランの前に、昭和初期の日本家屋を改装した飲食施設「開化亭」の奥座敷を貸切(無料)でご利用いただけます。

【プラン内容】

- 貸切場所：展示室1階～5階、ミュージアムショップ、足湯
- 料 金：入館料(人数分)+貸切料 ¥100,000(税込)
- 貸切時間：17:00～18:00

※オプションには開化亭の奥座敷で行う「座禅・写経体験」などもございます。詳細は美術館までお問い合わせください。

岡田美術館について

岡田美術館は2013年10月、箱根・小涌谷に開館しました。全5階、展示面積約5,000㎡という屋内展示面積としては箱根随一を誇る広大な館内に、日本・東洋の陶磁器や絵画などの美術品を常時約450点展示しています。現代日本画家・福井江太郎氏によって描かれた風神・雷神の大壁画を眺めながら楽しめる100%源泉かけ流しの足湯カフェや、季節によって表情を変える庭園を眺めながら食事ができる「開化亭」などの付帯施設もお楽しみいただけます。



【お問い合わせ先】

広報担当：川村・山本・神谷 TEL：0460-87-3931 FAX：0460-87-3934 E-mail：pr@okada-museum.com

岡田美術館 広報用画像データ貸出申込書

広報用画像をご使用の際は下記の点にご注意ください。

【注意事項】

- * 当館の紹介に限り使用し、二次使用や改変（部分使用含む）はご遠慮ください。
 - * 使用後 2 週間以内に、貸与したデータをすべて消去してください。
 - * 表記一覧に記載した掲載キャプション（作品名、作者名、制作年、岡田美術館蔵ほか）をすべてご記載ください。
 - * web 掲載時は「画像写真の無断転載禁止」の旨をご記載ください。
 - * 校正原稿を広報担当者までお送りください。※校正期間は中 3 営業日
- リリースをご参照の上、ご希望の写真 No. に✓印をお付けください。

✓	No.	掲載時のキャプション
	1	メインビジュアル
	2	鈴木守一「富士図屏風」(部分) 江戸時代末期～明治時代初期 19 世紀後半 岡田美術館蔵
	3	「色絵破魔弓熨斗文皿」有田 江戸時代 17 世紀末～18 世紀初頭 岡田美術館蔵
	4	岡本秋暉「孔雀図」(部分) 江戸時代 安政 3 年 (1856) 岡田美術館蔵
	5	尾形光琳「寿老人図」(部分) 江戸時代前期 18 世紀初頭 岡田美術館蔵
	6	神坂雪佳「兜に菖蒲図」(部分) 大正～昭和時代前期 20 世紀前半 岡田美術館蔵
	7	「相馬野馬追図屏風」(部分) 江戸時代中期 18 世紀 岡田美術館蔵
	8	「二条城行幸図屏風」(部分) 江戸時代前期 17 世紀 岡田美術館蔵
	9	アソリュティマン ド ショコラ ミュゼ オカダ 7 個入
	10	展示室イメージ

申し込みフォーム * フォームへの記入、もしくはお名刺の添付をお願いいたします。

貴社名			
媒体名			
ご担当者様名		TEL	
部署名		FAX	
E-mail			
ご住所	〒 ー		
放送・掲載内容			
放送・掲載予定日	年 月 日	画像データ 必要期限	年 月 日
放映エリア／発行部数			
弊社社内ネットワークへの 当該記事 PDF の掲載可否	可 / 否	その他、掲載条件	

★プレゼント用招待券をご希望の方は、別途広報担当にご相談ください